

しのおち育む学びの旅



いずみ

出水農泊体験



平和学習 / ツルと環境の学習





ツルがまた戻ってくるように きっとまたここに帰りたくなる 第二の故郷ができる出合いの旅



出水民泊体験 6つの特徴



1

入・離村式を全クラス一斉に実施

生徒さんと民泊家庭が一堂に集まって、入・離村式を行います。受け入れは1日1校限定です。出水市として歓迎いたします。



2

移動は民泊家庭の車で対応

入・離村式の会場までは民泊家庭が送迎いたしますので、出水市内での移動手段を手配する必要はありません。(新幹線利用の場合は、入村中のバス代が不要です)

3

家族のような温かい交流

生徒さんを家族の一員として迎え、民泊家庭との楽しいふれあいの時間を過ごすことができます。



4

鹿児島島の農家ならではの体験

各民泊家庭でオリジナルの体験プログラムを考えており、鹿児島島の農泊ならではの、心に残る体験ができます。

5

食育を通じた「いのち」の学び

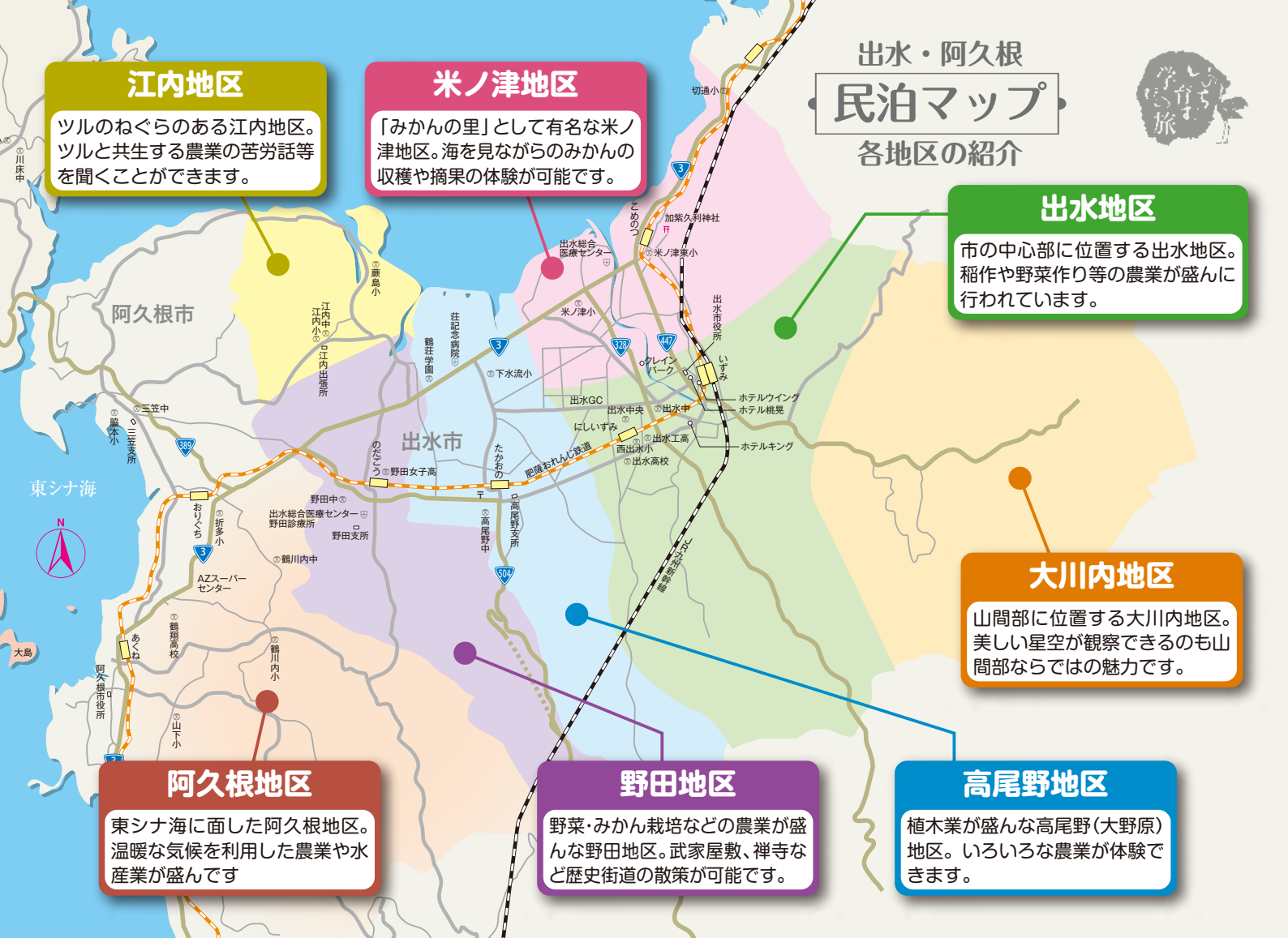
食育を通じた「命の育み」について、民泊農家から直接話を聞いたり、体験プログラムの中で学ぶことができます。



6

農家 × 行政 × 協会の三者連携

民泊の受け入れは、民泊家庭と出水市、そしてコーディネート機関である出水市観光特産品協会が連携して行います。緊急時は24時間対応いたします。



出水・阿久根
民泊マップ
各地区の紹介



江内地区
ツルのねぐらのある江内地区。ツルと共生する農業の苦労話等を聞くことができます。

米ノ津地区
「みかんの里」として有名な米ノ津地区。海を見ながらのみかんの収穫や摘果の体験が可能です。

出水地区
市の中心部に位置する出水地区。稲作や野菜作り等の農業が盛んに行われています。

大川内地区
山間部に位置する大川内地区。美しい星空が観察できるのも山間部ならではの魅力です。

阿久根地区
東シナ海に面した阿久根地区。温暖な気候を利用した農業や水産業が盛んです

野田地区
野菜・みかん栽培などの農業が盛んな野田地区。武家屋敷、禅寺など歴史街道の散策が可能です。

高尾野地区
植木業が盛んな高尾野(大野原)地区。いろいろな農業が体験できます。

■ 入離村式会場

新幹線利用の場合



出水駅西口芝生広場
(晴天時会場)



出水駅構内
(雨天時会場)

バス利用の場合



ツル博物館駐車場
(晴天時会場)



マルマエホール出水
(雨天時会場)

◎出水駅から各民家宅まで車で30分圏内です。

■ 本部宿泊場所

ホテル 桃晃

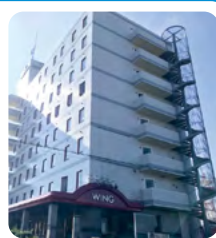
出水駅から
徒歩5分、
天然温泉あり。



住所：出水市昭和町11-22

ホテル ウイング

出水駅西口
芝生広場横
1階にレストランあり



住所：出水市昭和町48-5

ホテル キング

出水駅から車で5分。
和室あり。



住所：出水市向江町5-18

※出水駅周辺で、本部宿泊場所をご紹介します。詳細は、出水市観光特産品協会までお問い合わせください。

かけがえのない財産となる

自然の中で育む体験と交流。

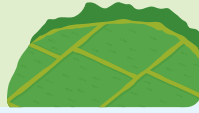


民泊体験プロセス

受入準備

現地下見

- ・入離村式会場案内
- ・民家宅訪問
- ・資料説明



提出物の作成

- ・名簿リスト作成
- ・個人情報申告書 (アレルギー)
- ・担当表
- ・自己紹介カード(任意)



メール・FAX・電話でのやり取り

学校・旅行社・出水市観光特産品協会・市役所と連携を取り、当日のミスマッチ等が起こらないよう連絡を密に取り合い万全の体制を整えます。

受入民家への事前説明会・資料配布

受入の数週間前に受入民家を集めて学校の紹介や受入生徒の情報等を伝達します。民家さんと相談しながら皆で受入体制を整えます。



入村式

民泊体験スタート!

出水駅またはクレインパークにて民泊家庭と対面



入村の挨拶



民泊家庭との対面



各民泊家庭への送迎

各家庭での体験



家業体験



家業体験



布団敷き



夕食作り

離村式



記念撮影



涙のお別れ



お見送り

生徒さんからの手紙

先日は「民泊」をさせていただき、ありがとうございました。最初はとても緊張していたけど、二人ともとても面白く、親切ですぐに緊張はほどけました。

農業に関しては、たくさんの命をもらって生きているというありがたみや、命のバトンについて教えていただき、とても勉強になりました。

また、畑でできた野菜で作った料理はとても美味しかったです。

農業以外では、蛍を見に行ったり、出水市を一望できる山に行ったり、神社を参拝したりと、たくさんの場所に連れて行ってもらい、とても楽しかったです。夜にはじっちゃんと将棋をしたことも、楽しい思い出です。じっちゃんとばっちゃんは出水市の家族です。

短い間でしたが、ありがとうございました。

保護者からの手紙

初めてお便りさせていただきます。先日は息子が大変お世話になりました。初めてのご家庭でお世話になる緊張感があったとおもいますが、温かくおもてなし頂き、全てを話し尽くせない程の楽しい思い出や経験を持ち帰ることが出来ました。また是非出水に行きたいと言っています。この度は本当にありがとうございました。

先生からのコメント

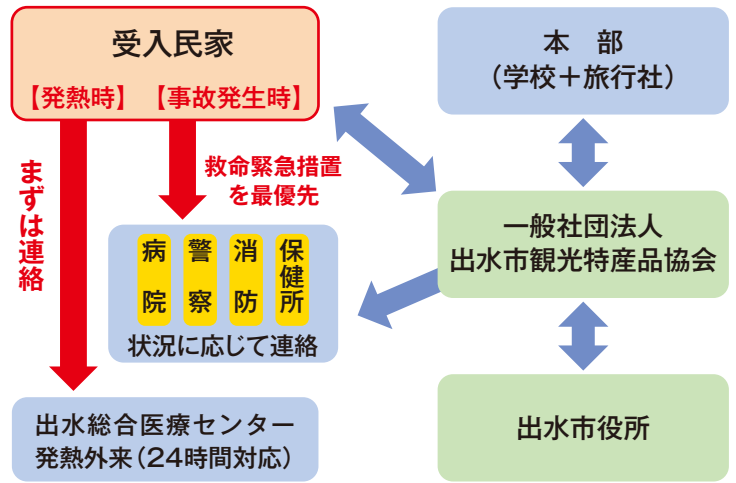
素晴らしい民泊をありがとうございました。生徒達は民家さんからの温かいおもてなしと一緒に農作業させていただいた事で命のはぐくみを感じ、心が豊かになり帰ってきました。民泊後生徒達がたくましく見えました。命の大切さ、民家さんとの出会いを通して沢山の学びをいただき本当にありがとうございました。

出水市民泊体験サポート体制

(安全対策指針と緊急連絡体制及び保険契約内容)

- ①出水市の民泊・体験学習プログラムは「生命育む学びの旅」を大きなテーマとして、農家などに宿泊し共同炊事・農業体験を行い、地域の方々と交流していただきます。
- ②民泊先では必ず共同で食事を作っていただきます。食物アレルギーに関しては、事前に情報をいただき対応します。
- ③動物アレルギーについては、事前に情報の交換をし、宿泊する家庭の選定にあたっては十分に配慮します。
- ④民泊家庭向けに、安全対策や衛生面（アレルギーの知識も含む）に関する講習会を実施します。民泊登録する家庭の方は必ず年に1回は受講します。
- ⑤万が一の事故の発生に備え、傷害保険と賠償責任保険に加入しています。
- ⑥民泊や体験学習プログラム受入に関わる、安全対策や現地コーディネータは「一般社団法人出水市観光特産品協会」が責任を持って対応します。
- ⑦民泊先等の送迎については任意保険に加入した方に限りお願いしています。

もしも事故が起きた場合



※新型コロナウイルス対策を万全に行った上で、受入の対応を致します。

I 施設賠償保険	対人	1名につき	7,000万円
		1事故につき	1億円
	対物	1事故につき	1,000万円
II 生産物賠償保険	対人	1名につき	7,000万円
		1事故につき／ 保険期間中補償限度額	1億円
	対物	1事故につき／ 保険期間中補償限度額	1,000万円
III レジャー・サービス施設費用		1名あたり支払限度額	50万円

協力医療機関・関連施設リスト

協力医療機関・関連施設	電話番号	住所
出水総合医療センター	0996-67-1611	出水市明神町520
鹿児島県立北薩病院	0995-22-8511	伊佐市大口宮人502-4
出水郡医師会広域医療センター	0996-73-1331	阿久根市赤瀬川4513
出水消防署	0996-63-0119	出水市緑町50-2
出水市消防署石坂分署	0996-82-2441	出水市高尾野町下高尾野1710-1
出水保健所	0996-62-1636	出水市昭和町18-18
出水警察署	0996-62-0110	出水市中央町925

よくある質問



受け入れてくれるのはどのような方ですか？



年に1回の安全対策講習会、食品講習会を受講した登録民家です。



宿泊にあたって必要な持ち物は何ですか？



寝間着・歯ブラシ・タオル・帽子・ジャージ（作業着代わり）などをお持ち下さい。



食物・動物アレルギーや特別な配慮が必要な子も対応してもらえますか？



対応致します。事前に集約させて頂く個人情報申告書に必ずご記入ください。事前に民家へ伝達致します。不安な場合は受入民家と保護者の方とで直接お電話等でやり取りして頂くことも可能です。



1軒の民家に何名受入ですか？



基本は3～4名のグループ分けをお願いしています。ただし諸事情により5～6名のグループができることもありますのでご了承ください。



民泊中の生徒たちの様子が気になります。



事務局のスタッフが運転する巡回車で受入家庭を巡回することもできます。緊急時も事務局の車で先生方を送迎し、24時間体制で対応します。



～生の声、現存の遺跡から学ぶ基地のあった暮らし～

太平洋戦争の末期、戦況が不利になると「特別攻撃隊（特攻隊）」が作られ、各地から飛び立ちました。海軍の訓練基地があった出水の基地からも200余名に及ぶ青年が南の空に散っていきました。

出水では「再び戦争をおこしてはならない」という思いを若い世代に伝えるために平和学習を実施しています。

■ 学習プログラムの特徴

- ・ 100人の戦争体験者の声を反映させたプログラムです。
- ・ 鹿児島大学と共同で開発したプログラムです。

【事前学習】

- ・ 2種類のDVDを事前学習に貸出します。
- ・ プログラムに即したワークシートで生徒の理解を促します。

【現地にて】

- ・ 地下戦闘指揮所や掩体壕などの戦争遺跡を紹介します。
- ・ 戦争を体験した語り部の話をDVDまたは直接聞くことができます。

【事後学習】

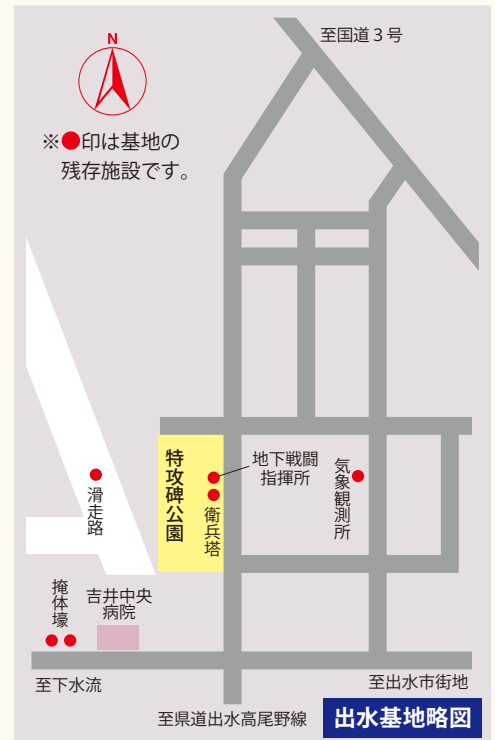
- ・ 当日の学習を振り返るグループ討議ができます。
- ・ 学校に戻って地元の素材を使った平和学習に活用できます。

【事前学習用資料】

■ プログラムに即したワークシート

■ 事前学習用DVD

- ① 地元高校生作成のDVD 8分
- ② 「マンガ少年の戦争」 20分



◎受け入れ人数

バス4台まで（160名まで）

◎所要時間

1時間～3時間30分

※語り部の講話だけの1時間コースも用意できます（時間はご相談ください）

◎申し込み方法

出水市観光特産品協会まで
お問い合わせください。

TEL: 0996-79-3030

◎主な受入実績

（2013年～2017年9月まで）

年度	学校	団体	受入人数
2013	3校	—	277人
2014	3校	1団体	304人
2015	4校	6団体	454人
2016	7校	3団体	597人
2017	6校	4団体	601人

多様なコース

こんなコースを選ぶことができます

Aコース

現地見学中心のコース

所要時間の目安 1時間15分～2時間



地下戦闘指揮所



特攻碑公園



掩体壕



滑走路跡

Bコース

基地と地域の人々の関係を考えるコース

所要時間の目安 2時間～3時間30分



語り部のお話



地下戦闘指揮所



掩体壕



グループ討議

語り部講話

私たちが戦争の経験をお話します

土屋ミツ子さん



小学校3年生のときに終戦を迎えました。父は2度目の出征のとき沖縄で戦死しました。家には基地の隊員が泊まっていました。空襲の際、溝に逃げ込み助かりました。

山口清和さん



父が台湾総督府で働いていたので台湾で育ちました。爆撃を受けた際、私を助けた地元のお婆さんが亡くなりました。戦後、日本に帰国し、出水基地跡に開拓団として移り住みました。

時吉清子さん



終戦時は出水高等学校の3年生でした。基地の補修のための砂利運びや砲台作り、飛行機を隠すための網作りをしていました。基地の草刈りをしていたときに米軍の空襲にあったことがあります。休日には基地の隊員が家に遊びに来ていました。

平和学習ガイド

検定を受けたガイドが案内します

戦争体験者の生の声と現存する戦争遺跡を紹介しています。生徒と対話しながら、一緒に考えることを心がけています。



平和学習ガイドの皆さん

<生徒さんの感想>

「そのとき自分だったらどうしていたんだろう」といろいろ考えました。地域の人々は基地と密接に関わりあいながら生活をしていました。だから空襲にあったのだとわかりました。戦争はものをこわすだけでなく、人の心まで壊してしまうことを学びました。



<先生のコメント>

資料やグループ活動を入念に準備していただき、私たちも生徒といっしょに学ぶことができました。絵を使っでの説明など、現場で柔軟に対応していただき生徒の理解に役立ちました。対話式でわかりやすく、生徒たちの心に残る言葉をたくさんいただきました。



ラムサール条約湿地登録地で学ぶ 環境学習プログラム

Aコース ツル見学コース ツルが飛来する11月～2月のみの限定コースです。

ツル博物館

学芸員によるツルの生態や保護についての学習のほか、羽数調査の体験ができます。



現地見学

ツル渡来地（ラムサール条約登録湿地）を移動しながら、バスの中でガイドがツルの一日の過ごし方について説明します。



ツル観察センター

大パノラマの展望スペースで、間近でツルを見ながらガイドが保護区について説明します。

Bコース アクティブラーニングコース ツルのオフシーズンにおすすめです。

事前学習

現地での学びを有意義なものにするため、学校様にて事前学習を行います。



本学習

ツルと環境についての学習をツル博物館で行います。



事後学習

戻られた後、学習内容を振り返り、学習の理解度をより深めます。

対応人数 160人まで（4クラス）

- 内容
- ・学芸員の案内で館内の展示を見ながら、ツルの種類、生態等の学習。
 - ・実際に触ることができる剥製、翼、骨等での体験学習。
 - ・映像を使った羽数調査体験。
 - ・ツル保護の歴史と取り組み（パワーポイント使用）
 - ・出水の野鳥（ツルを含む）と自然環境（パワーポイント使用）

◎料金はお問い合わせください。



館内展示



学芸員の説明によるツルの学習

◎ 行程案 所要時間 2時間 30分（3クラス120名の場合）

時間 (目安)	クラス 場所	1組	2組	3組
		ガイド説明	ガイド説明	ガイド説明
8:50		クラスごと写真撮影	クラスごと写真撮影	クラスごと写真撮影
9:10	クレイン パーク	ドームシアターにて説明		
10:10		羽数調査体験、館内自由見学		
バスへ移動・乗車				
10:20	現地見学 (東千拓など)	バス内ガイド	バス内ガイド	バス内ガイド
10:50		「ツルの一日の過ごし方について」	「ツルの一日の過ごし方について」	「ツルの一日の過ごし方について」
バスへ移動・乗車				
11:00	ツル観察センター屋上へ移動			
11:20	ツル観察 センター	屋上にて自己紹介、実際の	屋上にて自己紹介、実際の	屋上にて自己紹介、実際の
		鶴を見ながら保護区につ	鶴を見ながら保護区につ	鶴を見ながら保護区につ
		て説明	て説明	て説明
終了（バスへ移動・乗車）				





出水市ツル博物館

クレインパークいずみ

ツル博物館クレインパークいずみは、
ツルと野鳥を中心に、出水の自然の魅力を
紹介する博物館です。

【開館時間】

9:00-17:00
(入館16:30まで)

【休館日】

4月~10月 月曜日
11月~3月 無休



鹿児島県出水市は、毎年1万羽を超える日本最大のツルの越冬地です。
2021年11月、「出水ツルの越冬地」として、特に水鳥の生息地として
国際的に重要な湿地に関する条約(ラムサール条約)に登録されました！
ツルを通じた環境保全の取り組みについての学習を、SDGsプログラム
として新たに計画しています。

【開館時間】

9:00-17:00
(入館16:30まで)

【開所日】

11月1日~3月第2日曜日
※開所期間中は無休



出水市ツル観察センター

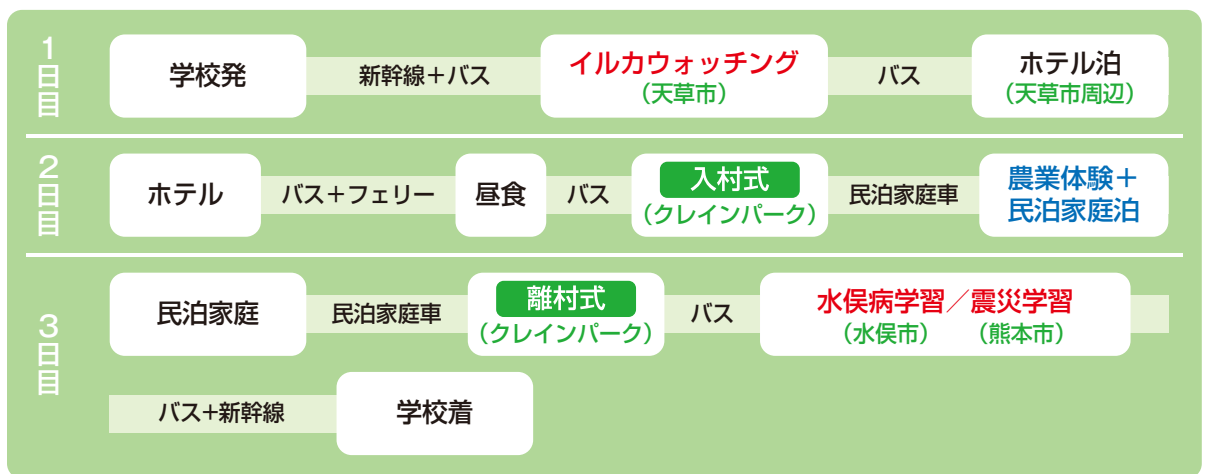
ツル観察センターは、間近でツルの様子を
観察できる出水の冬の観光スポットです。

モデルコース

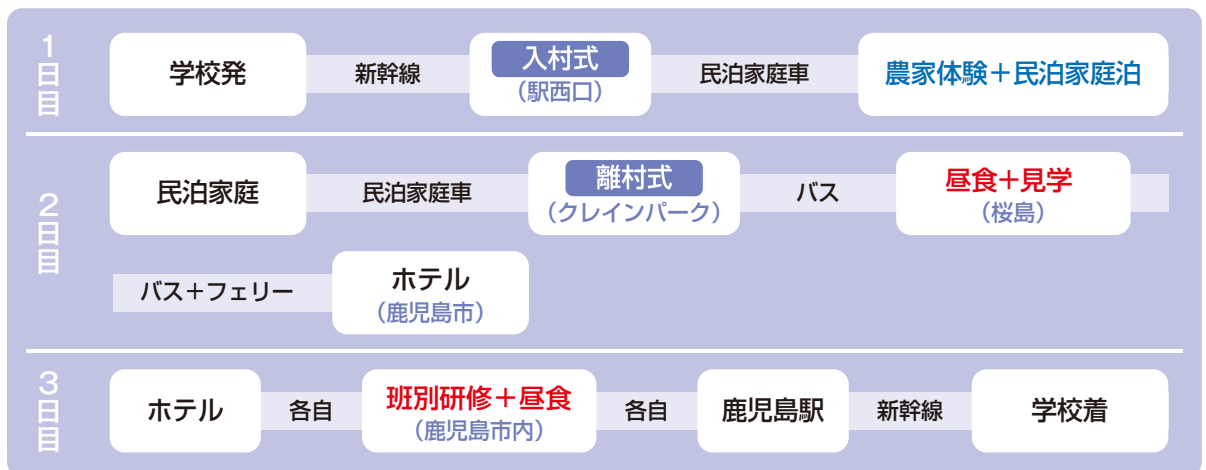
A コース



B コース



C コース



D コース



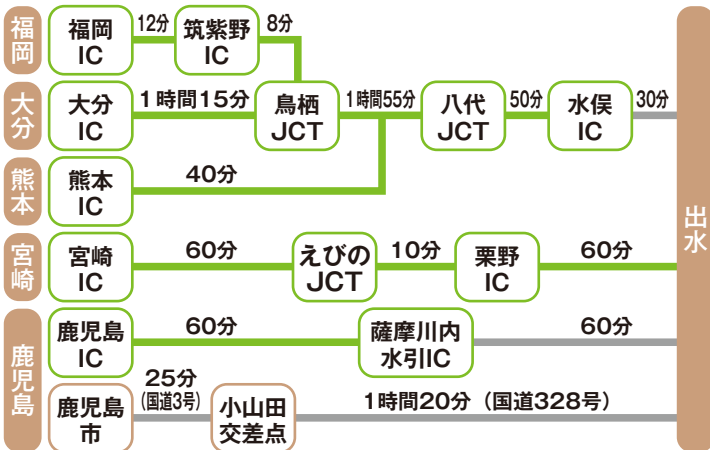
出水へのアクセス



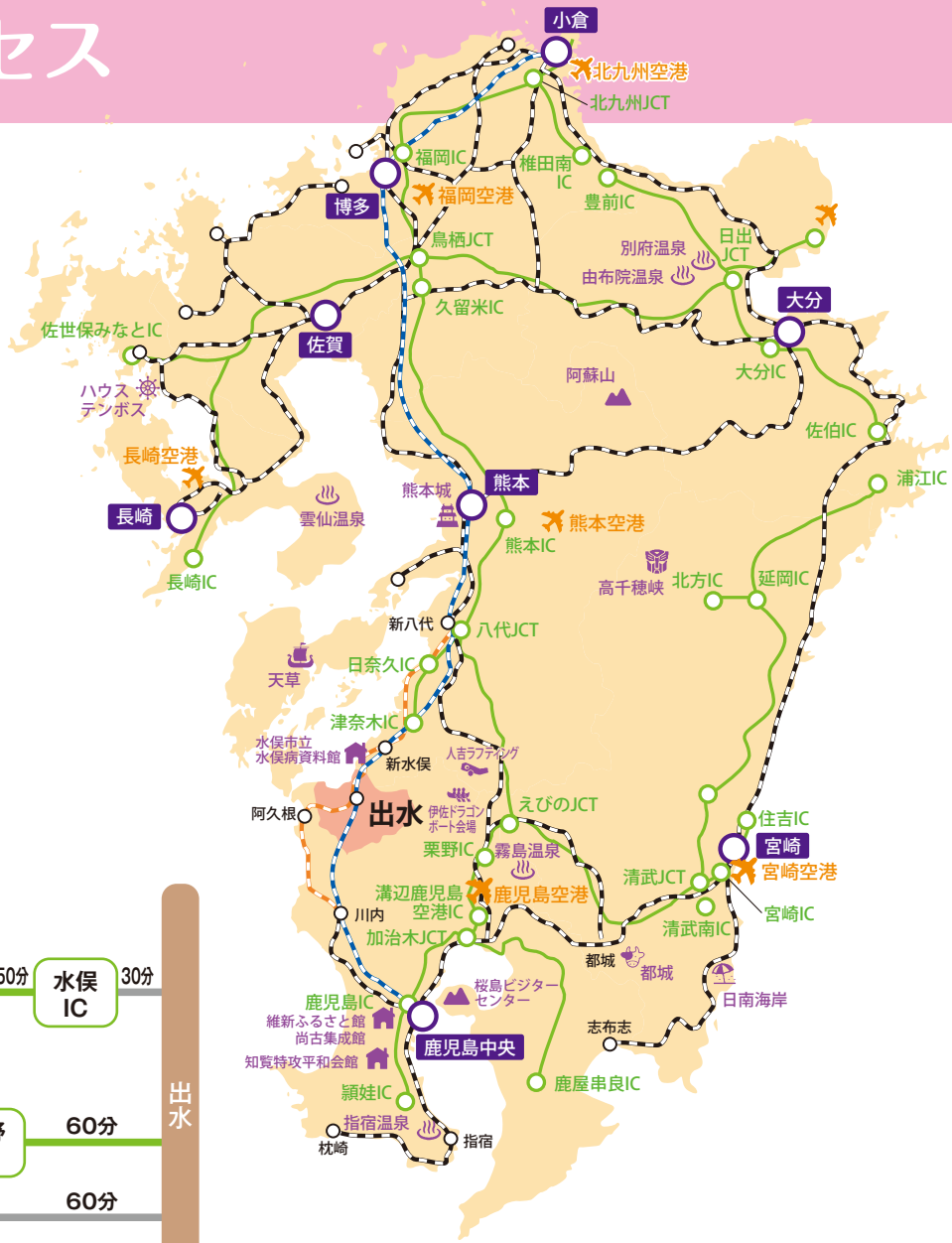
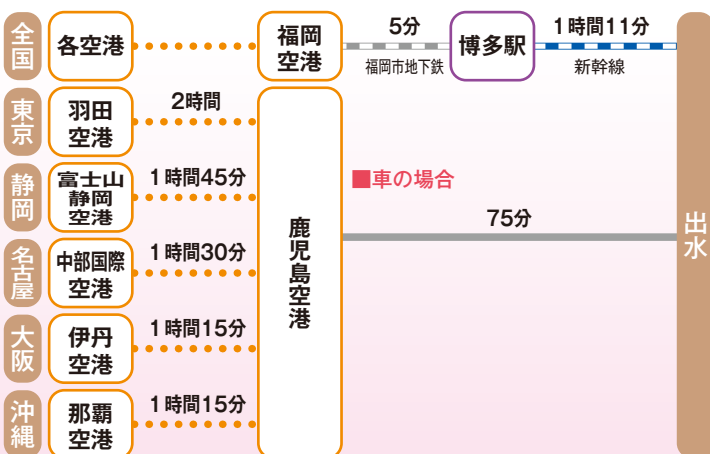
新幹線でお越しの場合



お車でお越しの場合



飛行機でお越しの場合



周辺観光地から出水へのアクセス

- 熊本城 車で2時間30分
- 天草 車とフェリーで2時間30分
- 人吉ラフティング 車で1時間20分
- 水俣市立水俣病資料館 車で30分
- 伊佐ドラゴンポート会場 車で54分
- 霧島温泉 車で1時間40分
- 桜島ビジターセンター 車とフェリーで2時間20分
- 尚古集成館 車で1時間50分
- 維新ふるさと館 車で2時間
- 知覧特攻平和会館 車で2時間15分
- 指宿温泉 車で3時間





民家（燈博文さん）

「ようこそ我が家へ」から始まる“民泊体験”
陽気な母さんと作るおいしい夕飯・優しいお父さんの鹿児島弁のはなし・子供が大好きなペットの“モモ”との交流で楽しい一夜が過ぎていきます。是非、自然豊かな出水へおいでください。



安山香穂さん

（元鹿児島大学学生：出水市在住）

民泊体験は出水市内外の方から大人気！
ぜひ出水の魅力を感じてください。



出水駅 自然豊かな出水市へは、是非九州新幹線のご利用を！
出水市でお待ちしています。

皆様の お越しを お待ちしております!!



クレインパーク

ツル博物館クレインパークいすみでは、ツルや野鳥を中心に豊かな自然環境について学ぶことができます。みなさんとお会いする日を楽しみに待っています。

平和学習ガイド

私たちといっしょに、戦争中に起こったことを現在の自分に引き寄せて考えてみませんか？



出水市役所

ストレスな思い出と満足度を体験できる出水民泊を是非ご検討ください。

出水市
キャラクター
つるのしん



民泊家庭のみなさん

出水市は笑顔と安らぎの郷、訪問者が降り立てば、自然の香りと民泊農家の笑顔が出迎え、空に舞う鶴の親子も【くる、くる】とご挨拶 心と心が人を繋ぐ、笑いの郷、癒しの郷、温もりの郷、丸ごと美味しいご馳走さまの郷ー出水（いすみ）農家民泊体験が待ってまーす！（*^^*）

一般社団法人 出水市観光特産品協会

出水農泊体験のコーディネート機関です。鹿児島県出水市ならではの農泊体験や交流を通じて、命や食べ物の大切さや人との絆を感じてもらえるようお手伝いします。皆さまのお越しを心よりお待ちしております！

おみやげ

出水駅構内売店・飛来里で購入できます。



ホームページからも購入できます。



飛来里オンラインショップ
<https://izumihirari.shop/>



出水市の体験学習プログラムに関するお問い合わせ

- ▶ 一般社団法人 出水市観光特産品協会
〒899-0203 鹿児島県出水市上鯖淵 715-16
TEL 0996-79-3030 FAX 0996-79-3037

- ▶ 出水市役所 観光交流課
〒899-0292 鹿児島県出水市緑町 1-3 TEL 0996-63-4059 FAX 0996-63-1331

出水の観光ポータルサイト
出水ナビ
<https://www.izumi-navi.jp>
Email:info@izumi-kankou.main.jp

